

IBM SPSS Amos 簡易インストール 手順 (サイト ライセンス)

以下に示すのは、サイト ライセンス を使用した IBM® SPSS® Amos™ バージョン 21 のインストール手順です。

インストールの実行中、次の情報の入力が必要になります。次の情報がわからない場合は、サイト管理者に連絡してください。

名前(N):
会社名:
認証コード:

IBM SPSS Amos のインストール

管理者からインストール ディスクを提供してもらうか、インストール先のネットワークの場所を教えてもらう必要があります。IBM® SPSS® Amos™ のインストール方法がわからない場合は、管理者に相談してください。

注： IBM SPSS Amos をインストールするには、管理者権限のあるアカウントでコンピュータにログオンする必要があります。

ダウンロードされたファイルからのインストール

Windows XP

- ▶ ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、ファイルをコンピュータ内の場所に解凍します。
- ▶ Windows Explorer を使用して、ファイルを回答した場所に移動し、setup.exe をダブルクリックします。
- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項 p. 2](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限でインストーラを実行する必要があります。

- ▶ ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、すべてのファイルをコンピュータ内の場所に解凍します。
- ▶ Windows Explorer を使用して、ファイルを回答した場所に移動します。
- ▶ setup.exe を右クリックし、[管理者として実行] をクリックします。

- ▶ 画面に表示される指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項 p. 2](#)」を参照してください。

DVD/CD からのインストール

Windows XP

- ▶ DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入します。自動再生機能にメニューが表示されます。
- ▶ [AutoPlay] メニューの [IBM SPSS Amos のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

Windows Vista または Windows 7

管理者権限で自動再生を実行する・Kがあります。

- ▶ DVD/CD を DVD/CD ドライブに挿入すると、自動的に表示された [AutoPlay] ウィンドウを閉じます。
- ▶ Windows エクスプローラで、DVD/CD ドライブを参照します。
- ▶ Windows サブフォルダの setup.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選択します。
- ▶ [AutoPlay] メニューの [IBM SPSS Amos のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

ネットワーク上のフォルダからのインストール

- ▶ Windows Explorer を使用して、管理者から指定された setup.exe ファイルの場所を参照します。
- ▶ コンピュータが Windows Vista または 7 を実行している場合、setup.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選択します。そうでない場合は、ファイルをダブルクリックします。
- ▶ [AutoPlay] メニューの [IBM SPSS Amos のインストール] をクリックして、画面に表示された指示に従います。特別な手順については、「[インストールに関する注意事項](#)」を参照してください。

インストールに関する注意事項

このセクションでは、このインストールに関する特別な指示が記載されています。

ライセンスの種類。[サイト ライセンス] を選択してください。

ライセンス認証ウィザードの使用

- ▶ インストール時にライセンス認証ウィザードを起動しない場合、またはライセンス取得前にライセンス認証ウィザードをキャンセルする場合、Windows の [スタート] メニューの IBM® SPSS® Amos™ のプログラム グループの [ライセンス認証ウィザード] を選択して起動できます。Windows Vista または 7 では、管理者としてインストーラを実行する必要があります。[ライセンス認証ウィザード] ショートカットを右クリックして [管理者として実行] を選択します。
- ▶ ライセンス認証ウィザードが立ち上がったら、[すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。
- ▶ プロンプトが表示されたら、1 つまたは複数の認証コードを入力します。管理者から認証コードを受け取っておく必要があります。

ライセンス認証ウィザードから、認証コードが IBM Corp. にインターネット経由で送信され、ライセンスを自動的に取得します。プロキシを設定している場合は、[プロキシを設定] をクリックし、適切な設定を入力してください。

認証プロセスが失敗すると、電子メールの送信を指示するダイアログ ボックスが表示されます。そして、デスクトップの電子メール プログラムを使って電子メールを送信するか Web ベースの電子メール アプリケーションを介して電子メールを送信するか選択します。

- デスクトップを選択した場合、適切な情報で新しいメッセージが自動的に作成されます。
- Web ベースのアプリケーションを選択した場合、まず Web ベースの電子メール プログラムで新しいメッセージを作成する必要があります。ライセンス認証ウィザードからメッセージ テキストをコピーし、電子メール アプリケーションに貼り付けます。

電子メール メッセージを送信すると、ライセンス認証ウィザードの確認メッセージが表示されます。電子メールは、即座に処理されます。[ライセンス コードを入力] をクリックして、受信したライセンス コードを入力します。すでにライセンス認証ウィザードを閉じている場合、ウィザードを再起動して [今すぐ製品にライセンスを適用する] を選択します。[コードを入力] パネルで、受け取ったライセンス コードを入力し、[次へ] をクリックしてプロセスを完了します。